

ハンガリーの音楽教育 XⅢ

— コダーイの音楽教育の実録（12才～14才）—
(小学校 7・8年)

Music Education in Hungary XⅢ
— The Document on Music Education by Kodaly Zoltan —
(age12～age14)
— 1983, Budapest —

きよ かわ みやこ
清 川 美也子

前回では、小学校4・5・6年の、コダーイの音楽教育のドキュメントをもとに、色々と研究をしてまいりました。今回は、同じく、コダーイの音楽教育の、小学校7・8年のドキュメントをもとに、色々と研究をしてみました。

そもそも、ハンガリーに於いて、氏名を表わす時に、日本と同じように、はじめに姓が来て、次に名がきます。つまり、日本の場合、日本太郎と言うなまえがあったとすると、日本という姓が先に表され、次に太郎と言う名が表されます。これと同じようにコダーイ・ゾルターンと言う人物の名前は、コダーイが姓であり、ゾルターンが名であるのです。ハンガリーの人々は、「これは日本のケースと同じ」と言い、ハンガリーも、東洋の1部だからと、言います。（両国とも、同じ民族を先祖に持つ）。メロディーも古いものは、日本と同じ5音音階が使われており、かなりの共通点を見出す事が出来るのです。

コダーイ・ゾルターンは、1882年12月6日、ハンガリーのケチケメートと言うところに生まれました。父親は鉄道官吏であり、ヴァイオリンを、母親はピアノを、それぞれかなり、上手く弾くことが出来たといわれています。

父親の職業の関係上、彼は、成長期、ハンガリーの国内をあちこちと移り住む生活をしいられるのです。1891年彼が9才の時、ナジンバトにあるローマ・カトリック教会の高等学校に通い始め、音楽を正式に学び始めます。そこに於いて、ピアノとヴァイオリンを習い、教会の聖歌隊に入り、作曲も始めます。その頃の作品には、管弦楽と合唱のためのミサ曲や、アヴェマリア等があります。ケチケメートの宗教的な土地が、コダーイの音楽を培う素となっていると思われています。1900年18才の時、彼はペーズマーニュ・ペーテル大学の哲学科入学し、更に1年後、大学在籍のまま、ブダペスト音楽大学（現在のリスト・フェレンツ音楽院）の作曲科に於いて、ハンス・ケスラーに作曲を学ぶべく入学しました。

この期間、彼は数多くのドイツ的室内楽曲や、宗教的合唱曲を作曲しますが、彼は又、ハンガリー

の国民音楽に強い関心を抱くようになり、ハンガリー古来のマジャール民謡の研究が必要と考え、1905年23才から民謡収集活動をはじめます。1907年25才の時、ブタペスト音楽大学（現在のリスト・フェレンツ音楽院）の作曲科の教授に就任し、民謡収集活動及び研究は、作曲、教授活動と共に継続して行われ、それは後の彼の作曲及び教育内容へと反映して来るのです。この間、同じ道を歩む、バルトーク・ベーラとも親しい交流が生まれるのであります。1913年に著された民謡収集に関する論文、そして1935年に出版された《ハンガリー民俗音楽、MAGYAR NEPZENE TARA》、1951年に出版された《ハンガリー民族音楽大観 MAGYAR NEPZENE TARA》は、民俗音楽研究家としてのコダーイの業績を確実なものとしました。又、音楽教育かとしては、1925年頃から活発となり、自ら発掘したマジャール音楽に基づく音楽教育を考え出し、教材用の作品を書き、実験学校を設立し、実践普及活動を続け、ハンガリー国内外の音楽教育に大きな影響を与えました。彼の作風は、始めのころは古典的で、声楽曲では16世紀イタリア・ボリフォニー的要素が多く見られ、器楽曲では、フランス印象派風であるのに対し、其の後次第にマジャール音楽へ語法を彼独自の響きの中にとけ込ませてゆく様になるのです。晩年には、最高の指揮者として、国際的数々の栄誉が授けられ、コダーイ・システムを確固たるものに築き上げ、1967年3月6日85才でブタペストに於いてその偉大な生涯を閉じたのでした。

音楽をすべての人に、とは誰もが願う事です。その願いを達成したのが、ハンガリーの音楽教育でした。ハンガリーの音楽教育の思想、理論、実践は、作曲家であり、民俗音楽学者であるコダーイ・ゾルターンによって提示されたものでした。

コダーイは、ハンガリーの子供たちの音楽教育は、ハンガリー文化の伝統、つまり民謡にその基礎を置くべきであると強く主張しました。

この主張は又、ハンガリー・オーストリア帝国と言う植民地的状況からの、民族、国家の独立の強い意志を背景とし、ハンガリーの国の政策として、ハンガリーの音楽教育の確立の為に、組織的活動が行われたのです。

民族のより所の1つを、わらべうたや、民謡から出発し、さらに世界を広げる音楽活動により所を求める以上、ハンガリーの音楽教育には、民族的である事、誰もが、自ら実践することが原則となるのです。ハンガリーの音楽教育が、歌う事、合唱する事の重要さを強調するのは、歌う事は、誰もが出来るからなのです。

さて、そろそろ実録に入りましょう。

小学校7年生

子供達が、学校へやって来て次々と、教室へ入る。席についてから、コダーイ作曲の、『ビチニア選集』No.29を歌っている。

ゴダーアイ作曲『ビチニア選集』No.29

21. Lassú lépésekben

ゆっくり、あるくように ♩ = 108

do



【教室での会話】

教 師 最初の3つの音をソルミゼーションして下さい、エーヴア。

エーヴア ド レ ミ

教 師 黒板に書きます。後で使いますから。

反対の雰囲気をもつ歌も歌いましょう。何にしましょうか？

生徒達 「小船が渡し場に」

教 師 じゃあ、それにしましょう。

ゴダーアイ作曲『ビチニア選集』No.43を皆で歌う。

ゴダーアイ作曲『ビチニア選集』No.43

46. Lassan

ゆっくり ♩ = 80

【教室での会話】

教 師 メロディーは、アルト・ソプラノ・ソプラノ・アルトの順でした。
さて、コダーイの他の曲を歌いましょう。
前世紀の偉大な詩人、アラニ・ヤーノシュが、ナジサロンタで収集しコダーイが作曲した歌です。
ここで、教師は地図を生徒たちに、見せて、ナジサロンタが、どこにあるかを見せる。
教 師 『ナジサロンタ地方の祝い歌』の題名は、ここから来ているのです。
この曲は3声で、主旋律がいつもあちこちの声部に移ります。
自分の声部に、民謡のメロディーが来たと思ったら、立ち上がってください。
『ナジサロンタ地方の祝い歌』を、皆で歌う。

『ナジサロンタ地方の祝いの歌』

18 いざめざめよ ト。サハ ドモト。ホムルト。

Moderato = 76

1アーチ・フルター。

いざめざめよ よはあけるよ。
いざめざめよ よはあけるよ。
いざめざめよ ジはの

きんのはねつけ かがやき のぼる。
きんのはねつけ かがやき のぼる。
ほるよ きんのはねよ かがやき のぼる。

ゆらゆらうつくしき。
ゆらゆらすがたくさのすがた
ゆらゆらゆれるくさのすがた ゆりは

ゆりははらてかおをあらう かそ
ゆりははらてかおをあらう かそえ
ゆりははらてかおをあらう かおをあらう

The musical score consists of three staves of music for voice and piano. The lyrics are written below each staff in Japanese and English. The Japanese lyrics are:

え きれぬくさのかずほど、あなたのうえに
きれぬくさのかずほど、あなたに
かぞえ きれぬくさのかずほど うえに

めぐみ ふれよ、めぐみ ふれよ、あなたのうえ
めぐみ ふれよ、めぐみ ふれよ、あなたのうえに、
あなたのうえに、
めぐみ ふれよ、めぐみ ふれよ、あなたのうえに、

に、ひはのぼるよ。
いざめさめよ、ひはのぼるよ。
いざめさめよ、ひはのぼるよ。
に。

Sérkenj fél, kégyes nép,
mosoyog az hajnal,
Arany szál tollakkal
rédő ösmint egy angyal.
Ingóbingó zöld fűszál
Szépen felöltözik,
Liliom-, rózsával még
is törülközik,
Amennyi fűszál van
a tarka mezőbe,
Annyi áldás szálljon
(Szent János) fejére.

【教室での会話】

教 師 コダーイは、メロディーを、何故、あちこちの声部に移したのでしょうか？

いつも、ソプラノにすることは、できなかったのかしら？

アルトにメロディーが来る時は低いし、ソプラノの時は高いから。

そうとは言えないかしら。

生 徒 この方が、変化があつていいから。

教 師 メロディーを歌う時、悲しく感じるか、幸せだと感じるか？

生 徒 うれしいように感じます。

教 師 そうね、劇で自分が主役になる時、脇役になるより嬉しいのと同じです。

教 師 では、最初の部分を歌い、音楽が終わったと感じたところで、止まって下さい。

ラララ・・・で歌い、初めの短い部分が終わったら黙って下さい。

『ナジサロンタ地方の祝い歌』を、ラララ・・・で、歌う。

教 師 そう、最後の小節を歌って下さい。注意して！

生徒達 その部分をうたう

教 師 私と違うところを考えた人がいました。もう1度！

誰か終止音をソルミゼーションしてくれる人？

生 徒 ド

教 師 このドの前は何ですか？ ソプラノには、どんな音がありますか？歌って、アンディ。

アンディ うたう。

教 師 そう、ここに ミ、レ、ド。ドの下にあとどんな音がありましたか？
ヴィクトル？

ヴィクトル ド

教 師 同時にまだ他の音も響いていましたね。

誰かが、ハミングする。

教 師 素晴らしい、アンナ。つまり、ここにもドがあり、低いドもありました。

このドをここに書きます。

そう言って教師は黒板に、ドを書く。

教 師 このドは調性の中で何度もなりますか、エヴァ？

エヴァ 1度。

教 師 さきほど歌った中で、何の音にハーモニーが付いていましたか？

生 徒 ミに。

教 師 そう、ミね。もっと美しいハーモニーがありました。

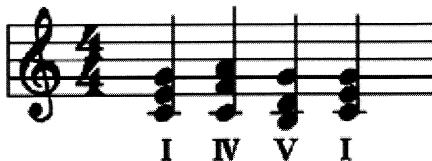
生 徒 レに。

教 師 レのところのハーモニーを歌ってください。アンドリシュ。

アンドリシュ レ・シ・ソ

教 師 これは、何度の和音？ そう、Vの和音ですね。

教 師 では、全ての和音を。



教 師 どう感じますか？ 閉じたか、あるいは、開いているか？

生 徒 閉じる

教 師 どんな2つの和音で終わっていますか？

生 徒 V度 - I 度

教 師 はい、そうですね。

ここで、また、『ナジサロンタ地方の祝い歌』を皆で歌う。

教 師 すばらしい。ミ（移動ド唱法）の下では、どんな和音が響いていましたか？

生 徒 ソ・ド・ と歌う

教 師 とてもきれいです。これは？

生 徒 トニカ

教 師 トニックの和音。この上に書いておきましょう。あとどこにトニックを書いたら良いのかしら？

生 徒 もう1方のドのところ。

教 師 さて、次は、サブドミナント

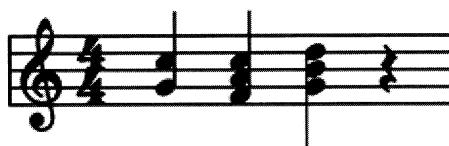
生 徒 ファ・ラ・ド

教 師 これは、何度の和音でしょうか？

生 徒 IVの和音

教 師 次は、ドミナント

生 徒 ソ・シ・レ



教 師 そう。ここに、トニック・サブドミナント・ドミナント・トニックとあります。

コダーリの作品から出発して、曲が開いているか閉じているか、曲の中で和音が互いに引き寄せあったり支配したり、というところまで到着しました。

これは、20世紀の音楽の特性ではなく、もっと昔の音楽、ウィーン古典派の音楽に特徴的な事柄です。

ウィーン古典派の3人の巨匠はだれでしょうか。すでにその音楽を習った事があるはずですよ。

生徒 ハイドン・モーツアルト・ベートーベン

教師 モーツアルトの作品に、下声がこの4音あるいは4音の中の3音で出来ている曲があります。すこし、歌ってみます。

そう言うと教師は、モーツアルト作曲『魔笛』を、ちょっとだけ、くちづさむ。

生徒達 『魔笛』です。

教師 そうです。歌ってみましょう。それにアルトを加えますがわたししが、手で和音機能を示します。和音の役割で、歌うと言うことは、つまり、私が「I」と示したら？

生徒 トニック

教師 「IV」と示したら？

生徒 サブドミナント

教師 「V」と示したら？

生徒 ドミナント

教師 では、気をつけて。ラ ラ ラ で。

～モーツアルトの歌劇「魔笛」より～

Allegro

Mily szép ox, mily tiszta, mily égi cao...

dal La-la-la-la-la-la-la-la...

la Illy szé-pet nem hal-lot-tam ér meg so...

hal! La-la-la-la-la-la-la-la...

教 師

この素晴らしい、美しい歌はどういう作品でしょうか？

生徒達

「魔笛」 モーツアルトのオペラです。

教 師

ピアノでもオーケストラの代わりを演奏してもらいます。

音楽をする時、子供達が、幸せと喜びを感じる事ができる、そんな歌を歌わせることが大切であり、私にとっては、最も重要な事だと思います。

子供達が自分の好む歌を歌う時、それは、その子自身を美しくします。

その時その音楽は、花にとっての日の光にたとえられるでしょう。

生徒達が、こんどは、「魔笛」を、ハンガリー語で、歌います。

教 師 美しく歌えました。

次に I - IV - V - I の和音を、ソプラノ・メゾソプラノ・アルト・バスで歌ってみましょう。

生徒達 歌う

教 師 そう。今度は、大きな鐘の音の様に、ビン・バン・・・・

其の後、声部を、展開させたりして、歌う。円天井のあるホールで、大きい作品の最後のを歌うように歌う。

教 師 今度はまた、別の歌の、1部を歌いますが、これは、なんでしょうか？

生徒達 ヘンデル作曲のオラトリオ

教 師 オーケストラの役は、エーヴァ先生にお願いして、私たちは、オラトリオの合唱隊になります。さあ、歌いましょう。

ヘンデル作曲 オラトリオ「ユダス・マカベウス」より

『勝利の歌』

1st SOPRANO
2nd SOPRANO
Fl. 2
Organ

See, the god-like youth advance, breathe the flutes and

33

lead the dance. Myrtle wreaths and roses twine, to
lead the dance. Myrtle wreaths and roses twine, to
deck the hero's brow divine. Myrtle wreaths and
deck the hero's brow divine.

19

45

51

[tr]

[segue]

- 7 年生おわり

小学校 8 年生

教室では、生徒たちが、手で、曲線を描きながら、バルトーク作曲『ミクロコスモス』No.55を、歌っている。

バルトーク作曲『ミクロコスモス』No.55

Tempo di marcia, $\text{♩} = 100$

PIANO I

55*

PIANO II

The score continues with two more systems of music, each consisting of two staves (treble and bass). The first system has a treble clef, 3/4 time, and dynamic f. The second system has a bass clef, 2/4 time, and dynamic f.

教 師

何小節目で曲線が反対方向に曲がりましたか？

生 徒

3 小節目

教 師

そうです。では、3声で、歌いましょう。

生徒達

3声で歌う

教 師

バルトークは、『ミクロコスモス』で、20世紀の音楽を学ぶ若い人達に、20世紀の音楽スタイルを教えてています。その中で、著名な民謡を編曲したものがあります。歌いましょう。すぐに、歌詞で。

『ミクロコスモスNo.74』

b) Allegro moderato, $J = 108$

3/4 time signature.

Mary El-len made her bed,
 Ma-ri-a fez a ca-ma
 Ma-náca-ta-do to-do hoy
 マリーベル ま な か た だ ほ よ

2/4 time signature.

Pil-ing blan-kets on it. Tho-mas James for-got his hat Ly-ing there up -
 Com-bo-ni-tos len-cóis De-bai-xo de-les Jo-sé Es-que-ceu seu
 sen-ta-dai-en-la ca-ma El-som-bre-ro de To-más es-ta-quiol-vi -
 毛 布を 着て んと 軽い タス ガ リ 頭 そき 事 ひ た。 エリ トモ バイ ル ヴィ

2/4 time signature.

on it. Hey, now, Ma-ry bring my hat I must wear it
 cha-péu. "Dá, Ma-ri-a, meu cha-péu, You u-sá-lo
 da-do. O-ye Ma-ria dá-me-lo Ten-go que lle
 上に。 オイエ マリア 待つてきて。 テンゴ ケル

now, please, It will hide my shin-ing eyes From the oth-er la - dies.
 já, já, Não vou dei-xar nin-guénver Meu o-lhar a bri-lhar.
 var-lo pa-ra se-con-dar mis o-jos que no bri-len tan-to.
 田さん だ。 いく ハンサム だか ら。 ほかにも いい 緒が でも ちゅう や。

Mar-y brought the hat to Tom, Just as she was bid-den, Now her ri-vals
 Ma-ri-a traz o cha-péu E o dá a Jo-sé. E o seu lin-
 Ma-ria dió el som-bre-ros Tom mien-tras él re-i-a, sus ri-va-les
 マリヤは 帽子を 手わだした。 トムに 贈られた とお り。 これで 6 う。

would not see His eyes, bright but hid-den, Tom's eyes, bright but hid-den.
 do o-lhar Nin-guém vai en-xer-gar. Nin-guém vai en-xer-gar.
 no ver-án los o-jos bri-lan-tes. los o-jos bri-lan-tes.
 お心は ほの 瞳は 見え ない。 トムの 瞳は 見え ない。

[36 sec.]

教師 ドゥア・ペントコードのメロディーを別のペントコードが伴奏しています。
この伴奏にはどんな性格がありますか？

生徒 モールの性格です。モールのペントコードをAの音から始めています。

教師 では、歌いましょう。メロディーは、オステイナート風に上行し、その後もとに戻っています。

生徒達 2声で歌う。

教師 C上のペントコードと、A上のペントコードが出会って一緒に響くのは、とても興味深いですね。でもバルトークはさらに先へ進みます。次の短いメロディーがその例です。非常に独特なバルトークの音列です。

やってみましょう。C上のペントコードをFに移調しましょう。すぐに音名で。

生徒達 F - G - A - B - C

教師 そうです。5音の中のたった1音を変化させると、特徴的なバルトークのモデルができあがります。誰か分りますか？

生徒 FをFisに。

教師 そう、よくできました。

生徒達 Fis - G - A - B - C

教師 そのままCを伸ばして—
あなた達はさっきの最初の方のメロディーを。

生徒達 伸ばされたCにかぶせてF - G - A - B - Cと歌う

教師 同じ音でありますね。

生徒の1人が、ピアノで『ミクロコスモス』No.74を演奏する。

教師 ありがとう。

20世紀の音楽を理解するため、バルトークによって示された道を歩みます。

今日の授業では、子供達にバルトークの音楽を、どれほど単純に知る事が出来るかを示します。

民謡とその編曲は、多くの秘密やバルトークの特性を潜ませており、バルトークの音楽が美しいものであり、そして、理解できるものであることを、子供達にも明確にしています。

さて、次はバルトークのカノンを見てみましょう。

バルトークの『カノン』

*Meghalok Csurgáért,
De nem a várda,
De nem a várda,
Csak egyik ucédér;*

*De nem az ucédér,
Csak egyik báddér,
Benne növekedett
Barna karcsú galambomárs.*

Con moto, J = 122

Bartók Béla

8

16 **rall. - - al Un poco sostenuto, J = 108**

p, dolce

Parlando, J = 84

uc - cá - ért, Csak egyik há - zá - ért, hej, hej, Benne növekedett

De nem az uc - cá - ért, Csak egyik há - zá - ért, hej, hej,

24

poco a poco ritard.

dim. - - p

Bar - na - kar - csú galam - bom - ért.

Ben-ne nö-ve-ke-det-t Bar - na kar - csú ga-lam - bom - ért.

(55'')

バルトーク作曲「カノン」

【歌詞】

チュルゴーのために、私は死ぬ、
けれど、その城のためにではなく、

単に、ある道のため、
単に、ある道のため、

単に、ある家のため、そこで育った、
褐色の髪い、私の小鳩のため。

- 教師 何をみつけたか、どんな新しいことをみつけたか、カノンで見ていきましょう。
楽譜をよく見て、カノンの中で何を見つけることができたか発言してください。
- 生徒 まず、半音階システムです。
- 教師 何の音から始めますか？
- 生徒 Fから。
- 教師 誰か、半音階システムについて説明してください。
- 生徒 1 - 2 モデル、つまり、半音を「1」とすると、全音は半音 2 つなので「2」。
- 教師 これが規則的に交替します。この半音階システムはどこから始まりますか？
- 生徒 2 から。
- 教師 そうです。2 - 1 という順です。
- 生徒 2段目は全音階です。
- 教師 では、歌いましょう。
- 生徒 歌う
- 教師 2段目のおわりと3段目の最初が、ド・ペントンです。
この曲の中で、多調半音階はどこにあるでしょうか？
- 生徒 3段目の最後の小節にあります。
- 教師 その小節を見ると、多調半音階がどんなものか正確に言えますね。2つの調が、同時にあらわれ、この2つの調を重ね合わせると半音階、あるいは、その1部分になります。どんな響きになるか、聞いてみましょう。
- まずは、ドイツ音名で。
- 生徒 A, Gis, Fis E
- 教師 これを、どのように、ソルミゼーションしたらよいでしょうか？
- 生徒 ド・シ・ラ・ソ (移動ド唱法)
- 教師 これだと、A = ドになります。その他のソルミゼーションは？
- 生徒 ファ・ミ・レ・ド

- 教 師 これだと E = ドになります。先に行きましょう。ドイツ音名で。
- 生 徒 G, Es, C
- 教 師 ソルミゼーションすると
- 生 徒 ミ・ド・ラ
- 教 師 そうですね。どんな調が出会ったのでしょうか？
- 生 徒 ドゥアとモール
- 教 師 この曲あと何を見つけたかな？
- 生 徒 中心軸システム。
- 教 師 中心軸システムがどこにあるか、言ってください。
- 生 徒 1段目の最後、AとEs。
- 教 師 私がFを間に入れますので、Esを歌ってください。
- 生 徒 Aへ戻って。歌いながら、5度圏の中でAがどこにあるか示してください。
- 教 師 いちばん下の段の最後から2小節目、FisとC
- 生 徒 みんなはFisを、私はDを歌います。次は黄金分割。みんなは、メロディーの頂点を、どこに感じますか？
- 教 師 3段目の高いH。Hは、ここで初めて出てきます。
- 生 徒 (木の葉の絵を見せる) 葉っぱでも同じようにこの比率が保たれ、黄金分割になっています。これが全体とすると、こちらが大きい方の部分で、全体と大きい部分との比例が、大きい方と小さい方との比例と一致します。
- 教 師 黄金分割点はどこでしたか？
- 生 徒 3段目の7小節目。
- 教 師 貝殻を、持ってきました。よく分ると思います。よく見ると、比率がよく見えるでしょう。全体に対する大きい部分と、小さい部分の割合は、シンメトリーではありませんが、それは、自然、音楽、建築、絵画、詩の中でも生きていますし、存在しているのです。さあ、みんなで、バルトークの『カノン』を歌いましょう。
- 生徒達 みんなで、歌う。
- 教 師 では、みんなで、バルトークの『若者をからかう歌』を歌いましょう。

バルトークの『若者をからかう歌』

1. LEGÉNYCSÚFOLÓ

Hej, a leány drága,
Száz forint az ára.
Ej haj, ej haj.
Száz forint az ára.

De a legény olösö,
Három marék ocsü,
Asz buza-ocsü,
Hanem csak zabol-ocsü.

Allegro, $J = 130$

Bartók Béla

Hej, a leány drá-ga, Száz forint az á-ra, Ej haj, ej haj, Száz forint az á-ra,
(Kis zene karri kíséret adólik.) Drá-ga, drá-ga, ej haj, ej haj.

Száz forint az á-ra, Ej haj, ej haj, drá-ga, drá-ga, Ej haj, ej haj, drá-ga, drá-ga, drá-ga, drá-ga, Száz forint az á-ra.

14 *poco rit.* *Più mosso, J = 160*
mf, ironico
p
drá-ga, drá-ga. De a le-gény ol -
drá-ga, drá-ga. De a le-gény p -
n. De a le-gény De a le-gény

歌⑤ 「若者をからかう歌」

(歌词)

ヘイ、娘は高いよ、
植段は100フォーリント、

エイ、ハイ、エイ、ハイ、
植段は100フォーリント。

でも若者は安いよ、
ひとにぎりのもみ穀、

それも小麦のもみ穀ではなく、
からす麦のもみ穀さ。

- 8年生おわり

参考文献

<洋書>

- BICINIA HUNGARICA
BEVEZTO A KETSZOLAMU ENEKLESBE HARMADPK FUZET
KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1941年
- ZENEI ELOKEPZO I OLVASKONYV
JOZSEF ANDRASNE 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1971年
- ZENEI ELOKEPZO II MUNKA FUZET
JOZSEF ANDRASNE 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1971年
- 55 KETSZOLAMU ENEKGYAKORLAT
KODALY ZOLTAN 著 ZENEMUKIADO, BUDAPEST 1972年
- 44 KETSZOLAMU ENEKGYAKORLAT
44 ZWEISTMMIGE SING-UBUNGEN
KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1954年
- 33 KETSZOLAMU ENEKGYAKORLAT
33 ZWEISTIMMIGE SING-UBUNGEN

- KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1954年
- ENEKEL JUNKTISZTAN
KODALY ZOLTAN 著 ZENEMUKIADO, BUDAPEST 1968年
- TRICINIA TRICINIA 28 HAROMSZOLAMU ENKGYAKCRLAT
28 DREISTIMMIGE SING-UBUNGEN
KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1954年
- 22 KETSOZLAMU ENEKGYAKORLAT
22 ZWEISTIMMIGE SING-UBUNGEN
· KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1965年
- TRICINIA ZENEMUKIADO VALLALAT
KODALY ZOLTAN 著 ZENEMUKIADO, VALLALAT, BUDAPEST 1958年
- EPIGRAMMAK EPIGAMME
KODALY ZOLTAN 著 EDITIO MUSICA, BUDAPEST 1954年
- ZENE MINDENKIE
KODALY ZOLTAN 著 FORRAI KATALIN 監修
PANNONIAFILMSTUDIO & KULTURA, BUDAPEST 1983年
- 〈和 書〉
- なんのよき日よ コダ一イ芸術教育研究所編 全音楽出版社
- わたしや うたずき コダ一イ芸術教育研究所編 全音楽出版社 1973年
- わらべうたの課業と計画 コダ一イ芸術教育研究所編 明治図書出版株式会社 1977年
- コダ一イ・ゾルターンの教育思想と実践 中川弘一編、訳 全音楽出版社 1980年

- ・わらべうた・音楽（保育園の指導の方法論） コダーイ芸術教育研究所著 明治図書出版株式会社
1982年
- ・保育園、幼稚園の音楽（わらべうたの指導） コダーイ芸術教育研究所著 明治図書出版株式会社
1975年
- ・ハンガリーの音楽教育 シャンドル・フリジェン著 羽仁協子 編、訳
音楽之友社 1968年
- ・ハンガリー音楽小史 ソボールツィ・ベンツェ著 谷本一之 訳
音楽之友社 1981年
- ・おんがく（わらべうたによるソルフージュ）1、2、3、4巻
コダーイ芸術教育研究所著 全音楽出版社
1972年
- ・おつかんよ コダーイ芸術教育研究所著 1976年
- ・コダーイシステムによる音楽指導の実際 羽仁協子 著 全音楽 1981年
- ・コダーイシステムとはなにか カタリン・フォーライ、セニユ・エルジェーベト著
全音楽出版社 1975年
- ・ハンガリー教育原理の基礎 トルダ・イロフ 著 明治図書出版株式会社
1986年
- ・音楽はみんなのものコダーイの音楽教育 幼稚園・保育園
コダーイ・ヅルターン 著 カタリン・フォーライ 監修
Pannonie FILMSTUDIO & KULTURA, BUDAPEST 1983年
「コダーイの音楽教育」 1989年